



ブロッコリーを収穫する生産者

特集

ふるさと
大垣再発見

とれたてを食べよう

地産地消

皆さんは「地産地消」という言葉をご存知ですか？
地産地消とは、地域で生産されたさまざまな農産物を消費することを言います。近年、食の安全が問われることが多くなりました。

地産地消の実践は、単に地域の農林水産物の消費ではありません。生産者と消費者が交流できるさまざまなメリットがあり、たくさんの可能性が広がります。

地産地消の
メリット

《消費者のメリット》

- 生産者の顔が見えることで、安心して食べられる。
- おいしい食べ方を教えてもらえる。
- 旬の味を知ることができ、食の楽しみが増える。

《生産者のメリット》

- 新鮮な食材を提供できる。
- 産地直売所などに、少量の産品を販売できる。
- 消費者のニーズを知ることができ、生産の改善につながる。
- 流通コストが節減でき、所得が増える。

朝市へ行こう！

朝市では、生産者が作った農産物を直接持ち寄って販売しています。そのため、流通コストが節減でき、安く新鮮なものを買うことができます。また、生産者の顔が見えることで、安心して食材を買うこともできます。

皆さんも、地元の農産物を買いに、朝市に来てみませんか。きっとおいしい旬の味に出会うことができますよ。



芭蕉元禄朝市

朝市の一覧		
①	芭蕉元禄朝市 奥の細道むすびの地記念館 (船町2-26-1)	年間開催 毎週日曜日(毎月第1日曜は除く) 午前10時～正午
②	郭町マルシェ 郭町商店街前 (郭町2-28)	3月～12月 毎月1日 午前8時～10時
③	西美濃直売市 スマイルプラザ (高屋町1-56)	年間開催 毎月第2・4土曜日 午前9時～午後3時
④	南部朝市 JA洲本支店敷地内 (島里1-87)	年間開催 毎週土曜日 午前7時30分～8時30分
⑤	宇留生菜園クラブ朝市 JA宇留生支店敷地内 (荒尾町1511)	年間開催 月1回(開催日はJA宇留生支店に掲示) 午前8時30分～11時
⑥	西美濃朝市クラブ JA青墓研修センター (青墓町2-257-1)	3月～12月 毎週日曜日 午前8時～9時
⑦	リアリティ花の里 一之瀬ポケットパーク (上石津町一之瀬1220-1)	4月～12月 毎週日曜日 午前6時～9時30分
⑧	もんでこ朝市 かみいしづ緑の村公園西側 (上石津町上多良1-1)	4月～12月 毎週日曜日 午前6時～9時
⑨	えぼしの里・上石津 上石津町下山1297-1 (国道365号沿い)	年間開催 【4月～12月】毎週水・土・日曜日 午前8時～午後3時 【1月～3月】毎週土・日曜日 午前8時～正午

※終了時間は目安の時間です。完売の際は早く終了します。



ここで紹介したもの以外にも、シイタケ、サトイモ、マコモタケなどの生産、牛や鶏などの畜産、花きの栽培など、さまざまな農林水産物を扱っています。皆さんも参考にさせていただき、地産地消の一助にしてみてください。